

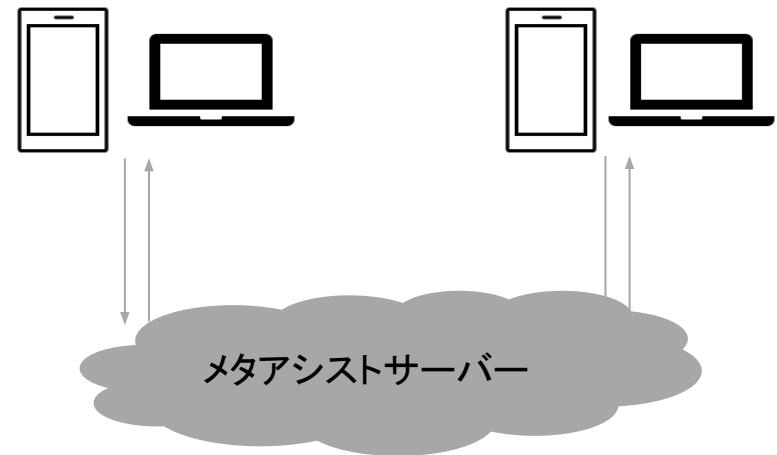
# “メタアシスト”の ネットワークとセキュリティ

プレティア・テクノロジーズ株式会社

# システムとネットワーク構成

メタアシストは下記ドメインへのアクセスが必要となります。個別の firewall環境を利用する際は下記ドメイン及びポートへのアクセスを許可する必要があります。

#	接続先	Port	通信方向
1	<a href="https://global.vss.twilio.com">global.vss.twilio.com</a>		
2	<a href="https://jp1.vss.twilio.com">jp1.vss.twilio.com</a>		
3	<a href="https://sdkgw.jp1.twilio.com">sdkgw.jp1.twilio.com</a>		
4	<a href="https://japaneast.stt.speech.microsoft.com">japaneast.stt.speech.microsoft.com</a>	443	
5	<a href="https://cognito-idp.ap-northeast-1.amazonaws.com">cognito-idp.ap-northeast-1.amazonaws.com</a>		
6	<a href="https://cognito-identity.ap-northeast-1.amazonawsaws.com">cognito-identity.ap-northeast-1.amazonawsaws.com</a>		
7	<a href="https://metaassist.pretiaar.com">metaassist.pretiaar.com</a>		
8	<a href="https://api.metaassist.pretiaar.com">api.metaassist.pretiaar.com</a>	443,2197,5223	
9	<a href="https://*.apple.com">*.apple.com</a>		
10	<a href="https://*.google.com">*.google.com</a>	443, 5228~5230	
11	<a href="https://*.googleapis.com">*.googleapis.com</a>		



# セキュリティ対策

メタアシストでは、各デバイス・サーバー、通信経路にて下記のセキュリティ対策を実施しています。

スマホ

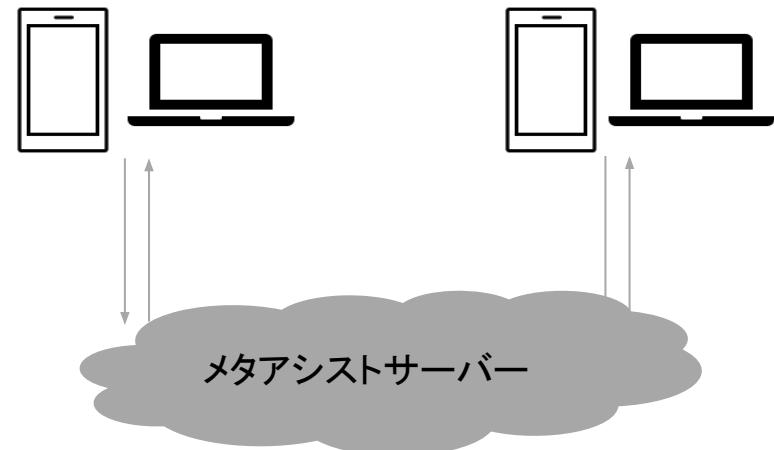
- ・AES256 / Galois/Counter Modeによる暗号化
- ・多要素認証（認証アプリ\*の利用）
- ・AWS Cognitoによるログインセッションの保護
- ・By Proguardによる難読化
- ・Certificate Pinningによる中間者攻撃対策
- ・Keystore(Android)、Keychain(iOS)による機密データの管理
- ・定期的な脆弱性スキャンの実施

WEB

- ・AES256 / Galois/Counter Modeによる暗号化
- ・多要素認証（認証アプリ\*の利用）
- ・AWS Cognitoによるログインセッションの保護
- ・定期的な脆弱性スキャンの実施

サーバー

- ・AWS KMSによる暗号化
- ・定期的な脆弱性スキャンセキュリティパッチ適用の実施
- ・不審者ログイン時の検知メール送信
- ・疑わしいIPアドレスからのアクセスブロック



\*認証アプリ: Google Authenticator, Microsoft Authenticatorなど

# アカウントの管理

メタアシストでは、下記のアカウント管理機能を提供しています。

認証	認証方式	IDとパスワードによるログイン認証。 ※任意で各認証アプリを使用したMFA認証を利用可		
	アカウント運用	アカウント作成	組織管理者からのメール申請により対応。 ※現在ユーザー情報のメンテナンス画面の提供準備中	
		アカウント更新		
認可	パスワード運用	アカウント削除		
		方法	パスワードリセットにてユーザー自身が変更可能。	
		変更 契機	任意の契機 ※定期的な変更要求機能を実装予定。	
権限	パスワード 設定ルール	パスワードは8文字以上かつ英字大文字・英字小文字・数字・記号の全てを含む文字列の設定を必要とします。		
	ゲストユーザー	一般ユーザーの発行したリンクから参加したライセンス・アカウント情報を持たないユーザー。		
	一般ユーザー	組織に所属するライセンス・アカウントを保持するユーザー。		
	組織Admin	組織内のユーザーを管理するための管理アカウント。 ※組織Admin及び組織Admin向けの管理画面は現在実装計画中。		
Admin		サービス提供者であるプレティア・テクノロジーズが保持する管理アカウント。		

# データの保存について

メタアシストは下記のデータを扱います。

#	データ	概要	保管場所	保管期限
1	ユーザー情報	ユーザー名・所属組織名(会社・所属など)やユーザーごとのログイン情報、ユーザーごとの機能設定情報を保持します。また、ユーザーごとのトークンやデバイス情報を保持することでセキュアなユーザー管理を実現しています。	AWS	ユーザー情報が削除されるまで情報は保管されます。ただし、通話用のリンク情報は180日で自動的に削除されます。
2	通話リンク情報	全ての通話のリンクは、通話IDを基準に会社・組織・ユーザー・通話時刻などの情報とともに有効期限やパスコードなどの情報を管理しています。		
3	通話ログ	全ての通話情報は、通話IDを基準に会社・組織・ユーザー・通話時刻などの情報とともに有効期限やパスコードなどの情報・通話参加者などの情報を管理しています。 併せて、通話時に書き起こした音声テキストも保持します。		
4	動画	レコーディング設定が有効な場合、通話した際の動画を保存しています。		
5	スクリーンショット	ユーザーのデバイスに直接保存されます。		

# メールでの通知について

メタアシストでは利用ユーザー様に対して以下の契機で通知を行います。

#	メール通知	メール発行契機	メール送信元
1	障害連絡	障害発生契機	metaassist-support@pretia.co.jp
2	セキュリティアラート	MFA(マルチファクタ認証)の設定変更 認識できないサインインの検知	ユーザーによる設定変更契機 予期せぬサインインを検知した契機
3	会話書き起こしテキストの送信	通話終了時(終了後5-10分程度で発行)	no-reply-metaassist@pretia.co.jp
4	パスワードリセット	ユーザーがログイン画面で「パスワードを忘れた方」からパスワードリセットを要求した契機	
5	システムバージョンアップのお知らせ	最新バージョンリリース契機	metaassist-support@pretia.co.jp

# ディザスタリカバリー

メタアシストではAmazon DynamoDBのポイントインタイムリカバリ機能を利用しています。  
これにより、過去35日に遡りデータベースのバックアップを実施可能としています。

## データの廃棄・返却について

メタアシストではユーザー情報が削除されるまで情報は保管されます。  
ただし、通話用のリンク情報は180日で自動的に削除されます。